

林 務 課

令 和 8 年 度

林 務 課

1 概 況

森林は、諏訪湖を取り囲む山地と、八ヶ岳・霧ヶ峰山麓及び釜無山・入笠山山麓等に分布し、カラマツ、アカマツが主要樹種となっている。

管内の森林面積は、50,698ha、森林率 71%（県全体 78%）で、うち民有林は、41,810ha である。なお、主要樹種であるカラマツは、18,402ha で民有林立木地面積の 46%を占めている。

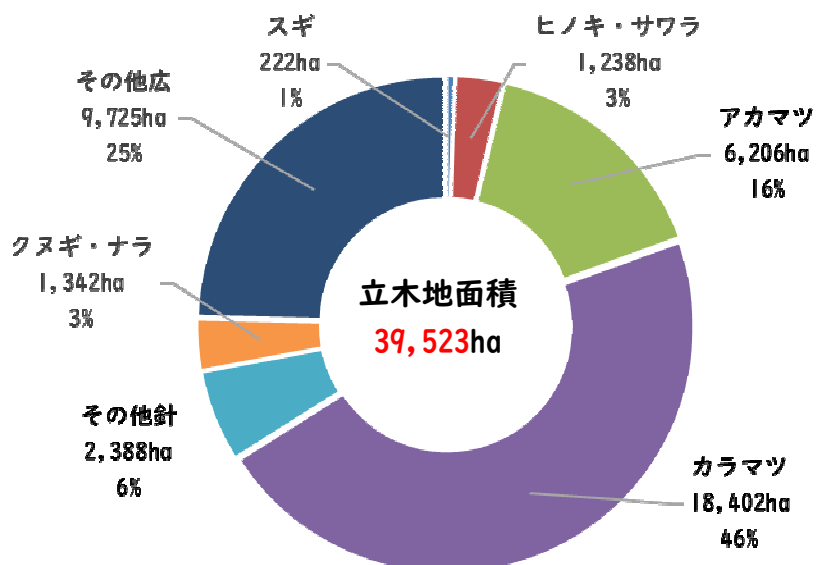
（１）市町村別森林面積等

（令和 7 年 9 月現在）

市町村名	項目	総面積 ha	森林面積 ha	森林率 %	民 有 林	
					面 積 ha	蓄 積 千m ³
岡 谷 市		8,510	5,674	67	5,674	1,318
諏 訪 市		10,917	7,257	66	7,257	1,496
茅 野 市		26,659	20,011	75	15,041	2,825
下 諏 訪 町		6,687	5,650	84	4,019	850
富 士 見 町		14,476	10,152	70	7,865	1,785
原 村		4,326	1,954	45	1,954	359
計		71,575	50,698	71	41,810	8,633
県 全 体		1,356,160	1,056,387	78	688,105	143,003

（２）樹種別森林面積（民有林）

（令和 7 年 9 月現在）



2 健全な森林づくり

管内の民有林は、戦後植林された森林が成熟し、計画的な間伐と搬出による材の利活用を推進している。

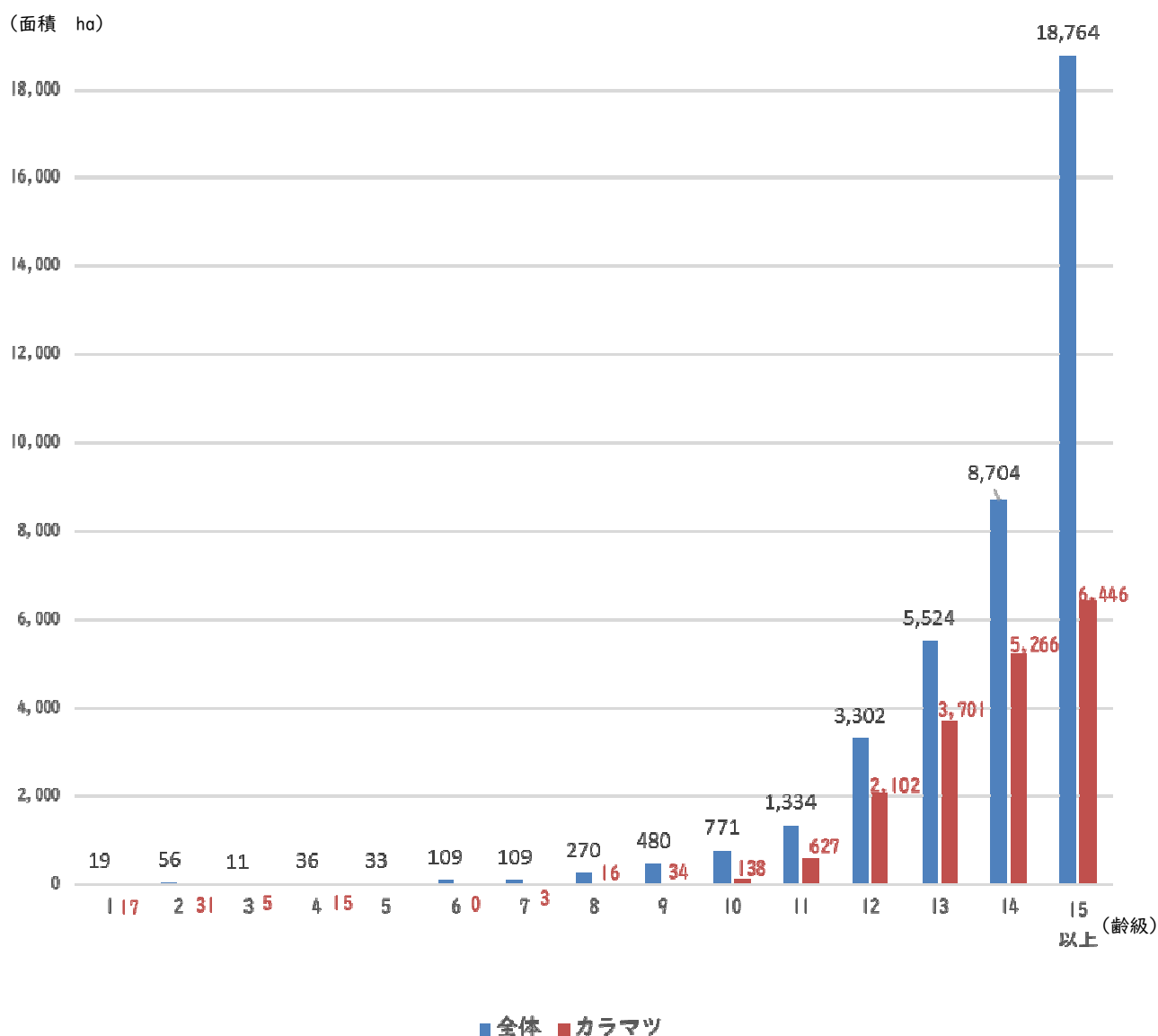
管内民有林の令級別面積割合は、11 令級（51 年生）以上の高齢級が 95%を占めており、森林の若返りが喫緊の課題となっている。

主伐・再造林を推進することにより、林齢の平準化を図っていく必要がある。

平成 20 年度から国庫補助事業に加え「長野県森林づくり県民税」を財源とした事業を活用し、健全な森林づくりに取り組んでいる。

(1) 民有林の齢級別面積

(令和 7 年 9 月現在)



(参考) 1 令級は、1～5 年生

(2) 森林整備実績※

(単位：ha)

区 分	森林整備実績					
	R5 年度	R6 年度	R7 年度	R8 年度	R9 年度	(参考) R4 年度 実績
森林整備 面積	294	181	326			340
内、 植栽面積	18	13	19			14

※令和5年度より新たに策定した「長野県森林づくり指針」により、森林整備面積、植栽面積の目標値が設定されていることから、指標を間伐から変更。R7データは速報値（追加あり）

(3) 林業労働力

林業従事者数は134人で、森林組合及び素材・造林業（会社）が全体の約70%を占めている。

(単位：者、人)

区 分	森林組合	素材・造林業(会社)	個人林業 営 業 体	NPO法人	建設業 (会社)	合 計
事 業 体 数	1	11	3	1	4	20
比 率	5.0 %	55.0 %	15.0 %	5.0 %	20.0 %	100 %
林業従事者数	15	78	8	13	20	134
比 率	11.2 %	58.2 %	6.0 %	9.7 %	14.9 %	100 %

注) 令和6年度林業事業体調査による。

3 森林づくりのための基盤整備

(1) 保安林の面積

(令和8年4月現在)

種別	水源かん養	土砂流出防備	その他	計
			(土崩・防風・水害・干害・保健)	
面積	5,537ha	4,744ha	70ha	10,351ha
比率	53.5%	45.8%	0.7%	100%
民有林面積		41,810ha	保安林率	24.8%

注) 長野県民有林の現況(令和7年)による。

(2) 治山事業

保安林の機能を高度に発揮させるため、計画的な実施に努めている。(単位：円)

事業種別	令和8年度 実績		令和8年度 計画	
	箇所数	事業費	箇所数	事業費
流域保全総合治山	(3) 2	(63,426,000) 36,608,000	(1) 7	(32,340,000) 150,000,000
復旧治山			1	45,500,000

緊急総合治山	2	236,093	(1)	(212,465,000)
緊急機能強化・老朽化対策	(1) 1	(31,000,000) 53,634,000	1	76,900,000
予防治山				
林地荒廃防止	(1) 1	(53,900,000) 35,200,000		
災害関連緊急治山				
県単治山	(7) 5	(14,784,000) 17,000,000	(1) 5	(521,000) 46,000,000
計	(12) 11	(163,113,000) 142,678,093	(3) 14	(245,326,000) 318,400,000

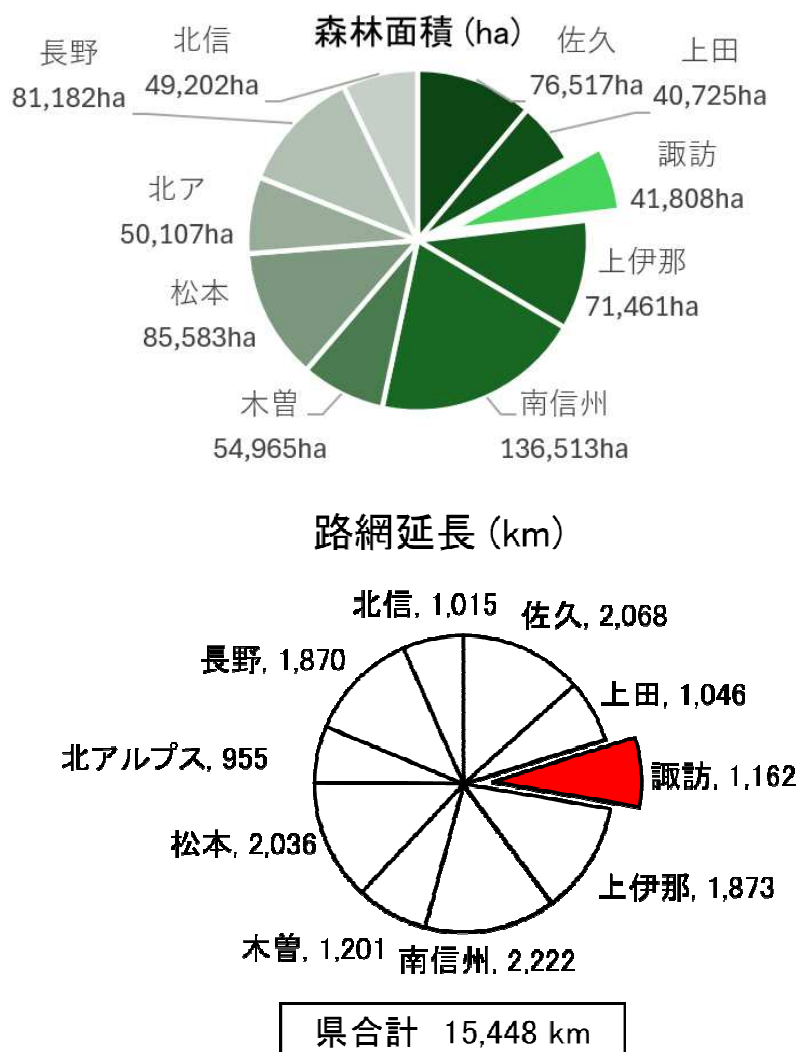
注1) ()書きは前年度からの繰越額で外数

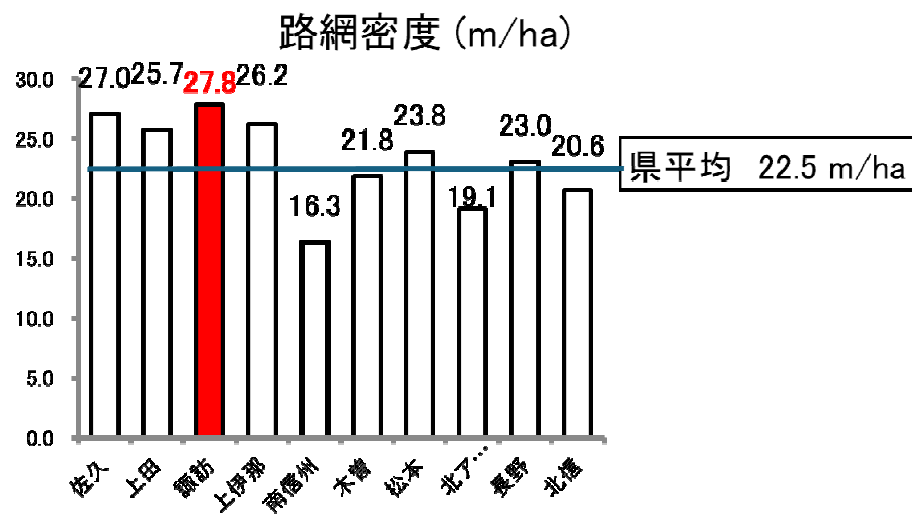
注2) 令和7年度実績に令和6年度ゼロ国債、令和6年度2ヶ年国債を含む

注3) 令和8年度計画に令和7年度補正を含む

(3) 林道事業

管内の林道は 100 路線 251k m。林内の国・県道・市町村道・森林作業道を含めた林内路網延長は 1,162km。高密度路網への整備を進めてきた結果、路網密度は 27.8m/ha と県平均密度の 22.5m/ha を大きく上回っている。





持続的な木材供給と生産性向上を図るとともに、生活道路・災害時迂回路としての機能、さらに森林のもつ多面的機能を発揮し、県民がその恩恵を享受する森林サービス産業等の基盤としても寄与していることから、既設林道の改良、舗装、橋梁等の機能の回復・向上を図る、「強靱化・長寿命化」に取り組んでいる。

(単位：円)

事業種別 \ 年度			令和 7 年度 実績		令和 8 年度 計画	
			箇所数	補助対象額	箇所数	補助対象額
補助	林道	保全整備事業	1	2,797,000	—	—
	林道施設災害	復旧事業				
計			1	2,797,000	—	—

注) ・令和 7 年度は橋梁点検・診断の委託

4 野生鳥獣被害対策

特定鳥獣管理計画等にもとづき、捕獲及び捕獲個体処理対策、集落周辺の環境整備等を実施し、野生鳥獣による農林業被害の軽減を図っている。

(1) 野生鳥獣による農林業被害額の推移

(単位：千円)

年度 区分		R02	R03	R04	R05	R06
カモシカ	被害額	934	1,060	1,013	1,138	961
	割合(%)	1.6	2.1	2.0	2.0	1.4
ニホンジカ	被害額	41,004	35,103	34,696	41,952	49,191
	割合(%)	70.5	68.9	67.4	72.3	72.2
ニホンザル	被害額	2,394	1,352	1,417	1,885	1,989
	割合(%)	4.1	2.7	2.8	3.3	2.9
ツキノワグマ	被害額	225	231	240	0	0
	割合(%)	0.4	0.5	0.5	0	0
イノシシ	被害額	1,526	1,164	2,423	1,635	4,024
	割合(%)	2.6	2.3	4.7	2.8	5.9
その他 獣類	被害額	5,875	5,946	5,967	6,132	6,460
	割合(%)	10.1	11.7	11.6	10.6	9.5
鳥 類	被害額	6,195	6,106	5,720	5,252	5,496
	割合(%)	10.7	12.0	11.1	9.1	8.1
合計被害額		58,153	50,962	51,476	57,994	68,121

*単位以下四捨五入の関係で縦集計は必ずしも一致しない。

(2) 野生鳥獣総合管理対策事業補助金

(単位：円)

事業種別		令和7年度実績		令和8年度計画(要望額)	
		事業量	補助金額	事業量	補助金額
緊急捕獲活動支援 (農水省交付金)	有害捕獲	2,681 頭	19,396,000	3,518 頭	26,620,000
広域捕獲支援 (林野庁交付金)	広域捕獲支援	3 市町	1,050,000	3 市町	1,050,000
県費単独	大型獣緊急捕獲・放獣 (ツキノワグマ放獣)	8 頭	369,000	20 頭	1,020,000
	シカ等個体数調整・捕獲	321 頭	790,200	517 頭	1,272,500
	集落等捕獲隊活動支援	1 市	114,000	1 市	114,000
	鳥獣被害対策実施隊員支援	6 市町村	376,930	6 市町村	474,075
	残渣処理作設経費	—	—	—	—
	銃猟者確保・育成支援	—	—	1 町	10,000
	小 計		1,650,130		2,890,575
合 計			22,096,130		30,560,575

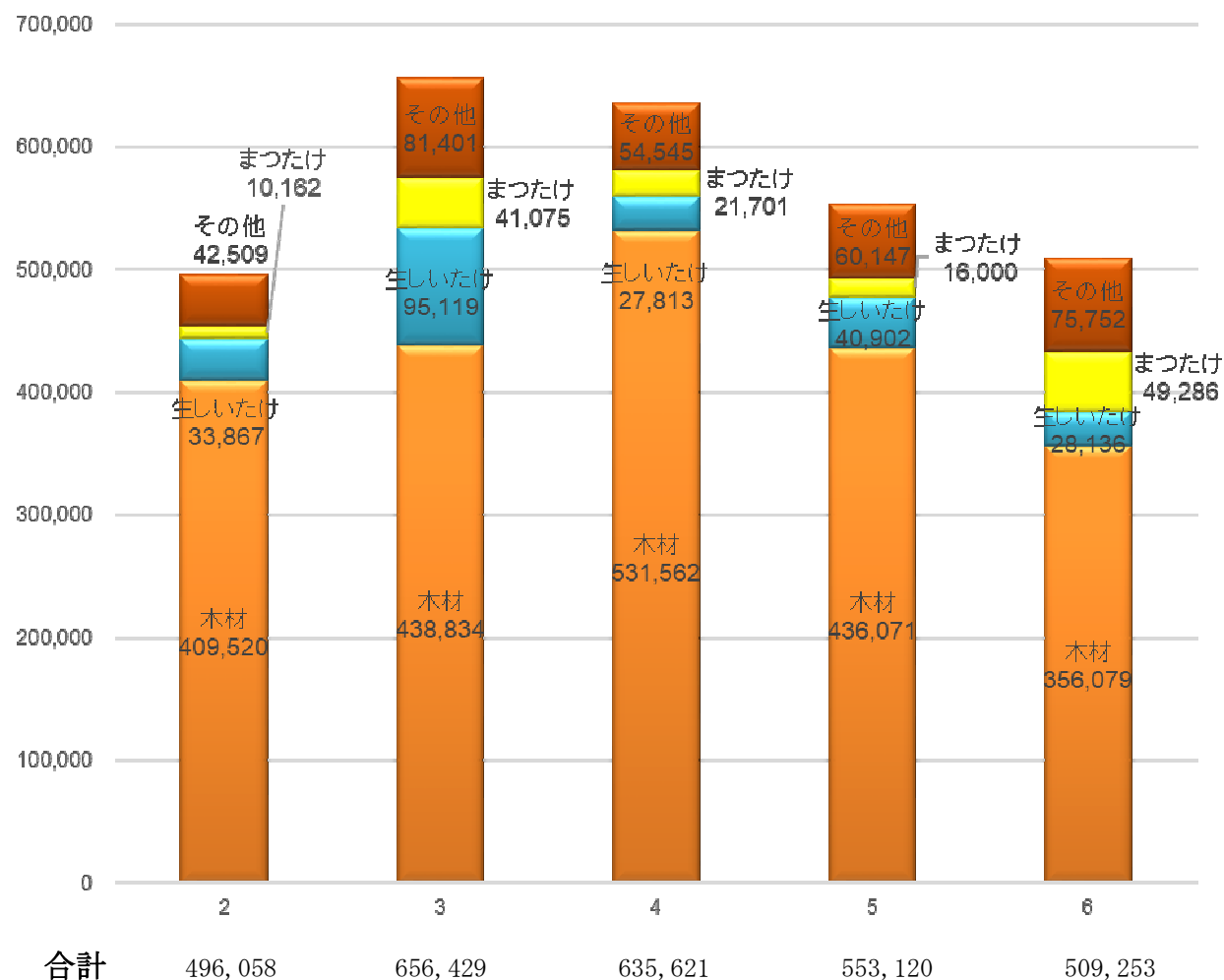
5 林業生産状況等

令和6年の林業生産額は509,253千円で前年比92%となった。

まつたけは、気候条件などから増加したが、生シイタケも含め林業生産額全体は減少となった。今後は、木材市況、林産物の生産状況の変化も想定され、各市況について引き続き把握していく。

林業生産額の推移

(千円)



6 森林税活用事業

第4期森林税（令和5年度から令和9年度）では、「防災・減災のための森林整備」に取り組むほか、若い森林に更新させる再造林を加速させ、人材育成、市町村支援事業（ライフラインの保全対策等）に注力している。

令和7年度森林税活用事業実績

区分	令和7年度計画内容	箇所・面積・延長等	補助金額等
1 森林の若返り促進と安全・安心な里山づくり			51,938千円
再造林の加速化	【信州の森林づくり事業】 主伐・再造林等の加速化を図るため、人工造林・下刈り等の初期保育を支援します。	岡谷市・諏訪市・富士見町・原村 人工造林、下刈等 49ha	6,853千円
防災・減災のための里山整備	【みんなで支える里山整備事業】 未整備の里山のうち、「防災・減災」のため優先的に整備が必要な里山の間伐等を支援します。	岡谷市・諏訪市・茅野市 間伐等 103ha	45,085千円
2 森や緑、木のぬくもりに親しむことのできる環境づくり			936千円
やまほいくのフィールド整備や学校林等の整備	【自然保育活動フィールド等整備事業】 自然保育に係るフィールド等の整備を行う認定園に対し整備費用を支援します。 ※県民文化部実施事業	富士見町 1件	524千円
	【学びと育ちの森づくり推進事業】 地域の里山や学校林を活用して行う森林環境教育を支援します。	茅野市（北山小） 1箇所	412千円
まちなかの緑・街路樹の整備	【観光地の景観整備】 景観形成のための街路樹の整備・植樹を推進します。 ※建設部実施事業	岡谷市 1件	4,000千円
3 市町村と連携した森林等に関連する課題の解決			9,609千円
市町村森林整備支援事業	ライフライン等保全のための支障木等の伐採	茅野市 1件 原村 1件	1,918千円
	観光地の景観整備	岡谷市 3件 茅野市 2件	3,434千円
	森林の病虫害被害対策	茅野市 1件 下諏訪町 2件	207千円
河川沿いの支障木等伐採	【河畔林整備事業】 市町村が管理する準用河川区域及び周辺の河畔林のうち、市町村が行う防災効果の高い箇所の除間伐を支援します。 ※建設部実施事業（補助事業）	富士見町 1件 原村 1件	4,050千円
4 普及啓発、評価検証			204千円
森林税の普及啓発効果・検証	【みんなで支える森林づくり推進事業】 森林づくりの広報・普及啓発 税活用事業の評価検証を行います。		204千円
合 計	62,687千円		